

## 当市における新型コロナウイルス感染確認状況と市の対応

7月25日以降、当市でもCOVID-19の感染者が確認されています。現在の感染状況を公表するとともに、感染拡大防止の徹底と、県からの情報の入手と提供に努めます。

### ●本市における感染者の情報

#### ◎1例目（県内57例目・7月25日）

現在の状況：入院中          年代・性別：20代女性  
濃厚接触者：調査中

#### ◎2例目（県内117例目・7月29日）

現在の状況：入院中          年代・性別：20代女性  
濃厚接触者：2人（家族・知人）ほか調査中

#### ◎3例目（県内141例目・7月30日）

現在の状況：8月1日時点症状なし、入院調整中          年代・性別：30代男性  
濃厚接触者：調査中

#### ◎4例目（県内172例目・8月1日）

現在の状況：入院中          年代・性別：30代女性  
濃厚接触者：調査中

### ●市の対応

#### ◎市の施設の開館・休館

通常通り開館。感染者の利用状況によっては都度判断

#### ◎市・指定管理者が主催するイベント

県内及び市内、近隣市町村の感染状況等を踏まえた上で、個別に判断

#### ◎市が支援する各種団体等が主催するイベント

主催者が判断。開催する場合は感染防止対策を徹底

#### ◎小中学校・幼稚園・保育園・放課後児童クラブ

通常通り開館。児童生徒・利用者本人・家族の感染確認により都度判断

#### ◎広報紙の発行

仕分けの際のマスク着用や手洗いの徹底、配布の際は直接手渡さないなど、感染拡大防止を徹底する文書を自治公民館長に発出した上で、通常通り発行し各世帯へ配布

### ●差別や偏見への対処

SNSやインターネット上で、個人や家族などの不確実な情報がさらされたり、感染した人や感染した人と同じ勤務先の人などが、誹謗中傷を受けたりしています。新型コロナウイルスに関連して不当な差別、偏見、いじめなどがあってはいけません。

当市では、苦しいときこそ思いやりのある対応を、市民に呼び掛けています。

## 特別定額給付金（10万円）の申請・給付状況実績

【国庫事業】

新型コロナウイルス感染症緊急経済対策が4月20日に閣議決定され事業化した「特別定額給付金事業」について、当市は、その趣旨に則り、1日でも早い給付により市民生活を下支えするため、4月23日、特別定額給付金事業推進室を設置しました。

5月1日には、オンライン申請受付を開始し、同日、振り込みを実行。また、郵送申請のための申請書も、5月11日、7万6,253世帯に発送しました。

この結果、8月2日現在の給付対象世帯数79,587世帯に対し申請総件数7万9,198件（99.5%）、給付総件数7万9,121件（99.4%）、給付総額163億3千万円となっています。



### ●これまでの対応

未申請者に対し、申請を促す文書を2度送付

※7月29日、382世帯に2度目の文書送付

### ●申請期限

**8月17日（月）**

※今後受理した申請は、2週間を目途に全て振込完了予定です

### ●これから給付金を申請する場合

市から届いた申請書で、早めに申請ください。申請書を紛失した場合には、特別定額給付金事業推進室へ連絡ください

## がんばろう都城！事業者支援金の申請・給付状況

【市単独事業】

当市では新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年と比較して売上が減少している事業者を対象に、事業継続に必要な家賃等の固定費や人件費など、事業全般に使える市独自の支援金（20万円）を支給する「がんばろう都城！事業者支援金」を4月臨時補正で予算化。

併せて、5月8日、「都城市中小事業者支援センター」を設置し、同支援金の申請手続きや「セーフティネット保証」の認定窓口を1本化することで、中小事業者の手続きの利便性向上を図るなど、市内約9,400事業者の事業継続のため積極的な支援に取り組んできました。

この結果、7月31日現在の申請総件数4,858件に対し、交付決定4,545件（うち支払い決定分（処理中を含む）4,441件（97.7%））となっており、総額8億8,820万円を給付しました。

### ●事業概要

#### ◎対象

対象事業者：令和2年2月～6月のうちいずれかの月の売上と昨年同月を比較し、売上が昨年より減少した事業者

（法人） 都城市内に法人登記及び事業所を有する事業者

（個人事業者） 都城市内に住所又は事業所を有する事業者

#### ◎申請期限 8月31日（月）必着

#### ●周知方法

広報紙や市ホームページ、ラジオでの告知のほか、商工会議所及び各商工会、飲食業生活衛生同業組合、社交飲食業生活衛生同業組合等を通じて会員等への周知徹底を図っています。

#### ●参考

#### ◎国庫事業「持続化給付金」との比較

	売上減少（前年同月比）	対象	支援額
がんばろう都城！事業者支援金	比較対象月のいずれかの月の <u>売上が昨年度より減少</u>	法人 個人事業者	20万円（定額）
国の持続化給付金	▲50%以上	法人	200万円（上限額）
		個人事業者	100万円（上限額）

#### ◎予算計上の推移 ※4月臨時会、6月定例会に計上

予算総額（①+②）：18億9,619万円

①4月補正予算（4月30日臨時議会）：15億9,619万円

平成28年経済センサス活動調査に基づく市内7,864事業者を支援

積算根拠：7,864件×20万円=15億7,280万円

②6月補正予算：3億円

積算根拠 1,500件×20万円＝3億円

A 市内に事業所がある市外住所の個人事業者の拡充：3,617件の1割程度：300件

B 事業所を持たない個人事業者の増加見込み：1,200件

【問い合わせ】 都城市中小事業者支援センター（商工政策課） 電話 23-7185